

日本CT検診学会 夏期セミナー2011
第15回読影セミナー・第10回肺気腫セミナー・第5回技術セミナー

プログラム

日 時 : 2011年7月30日(土) 10:00~17:40(予定)
会 場 : 星陵会館(東京都千代田区永田町)
アクセス : 有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅下車 6番出口 徒歩3分
千代田線 国会議事堂前駅下車 5番出口 徒歩5分

技術セミナー

10:00-12:10 (130分)

テーマ:「低線量CT検診におけるCT-AEC(CT用自動露出機構)の効果的な使用法について」

シンポジウム「CT-AECの効果的な使用法について」

進行 和田真一 (新潟大学)

村松禎久 (国立国際医療研究センター)

■テーマ提供 国立がん研究センターがん予防・検診研究センター
◇五味志穂

<u>メーカー側</u>	<u>ユーザー側</u>
演者-1 東芝メディカルシステムズ ◇猪川 弘康 先生	トヨタ健康支援センターウェルポ ◇鈴木 健氏 先生
演者-2 GE ヘルスケア・ジャパン ◇平本 卓也 先生	聖路加国際病院附属クリニック ◇佐藤 稔 先生
演者-3 日立メディコ ◇伊藤 健 先生	日立健康管理センタ ◇黒沼 典剛 先生
演者-4 フィリップスエレクトロニクス ジャパン ◇菅原 崇 先生	鎌ヶ谷総合病院 ◇服部 篤彦 先生
演者-5 シーメンス・ジャパン ◇藤原 知子 先生	栃木県済生会宇都宮病院 ◇土屋 恭子 先生

12:10-13:10 お昼休み (60分)

肺気腫セミナー

13:10-14:40 パネルディスカッション

テーマ「CT肺気腫の概念を確立させるため明らかにすべきことー疫学的視点からー」(90分)

座長: 繁田 正子 (京都府立医科大学医学研究科)

1. CT肺気腫とCOPD～頻度・呼吸機能・重症度の比較～ (10分)
福島 喜代康 先生(長崎赤十字病院)
2. CT肺気腫への介入に関する知見～卒煙支援の効果について～ (10分)
草野 涼 先生 (日立健康管理センタ)
3. CT検診の中でのCT肺気腫の位置づけ～疫学の視点から考察する～ (20分)
祖父江 友孝 先生(国立がん研究センター)
4. CT肺気腫診断の意義は～タバコとの関係から考察する～ (20分)
中村 正和 先生 (大阪府立健康科学センター)
5. ディスカッション (30分)

14:40-14:50 休憩 (10分)

肺がん読影セミナー

14:50～16:20 テーマ「National Lung Screening Trial(NLST)の結果を踏まえて
今後のCT検診に携わる」 (90分)

座長: 森 清志先生(栃木県立がんセンター 呼吸器科)

1. 演題名:「肺癌CT検診における世界の現状と日本の方向性
ー日本の肺癌CT検診に世界は何を期待しているのかー」
関 順彦 先生(帝京大学 腫瘍内科) (30分)

2. 演題名:「長野県における肺がんCT検診で検出された肺結節の性状と判定の経
時変化」
丸山 雄一郎 先生(小諸厚生総合病院 放射線科) (30分)

3. 演題名:「2004年の肺がんCT検診の受診者から発見された肺がん」
柿沼 龍太郎 先生
(国立がん研究センターがん予防・検診研究センター) (30分)

16:20-16:30 休憩 (10分)

16:30~17:30 特別講演「演題名:NLSTの結果に関するIASLCレポート(仮題)」(60分)

座長:大松 広伸先生(国立がん研究センター東病院 呼吸器内科)

講師:坪井 正博先生(神奈川県立がんセンター 呼吸器外科)

17:30-17:40 各世話人挨拶

17:40 閉会